

## 1. 全体概要

本年度の宇宙科学シンポジウムでは三密を避けるためリモート開催で実施いたします。講演方法は、従来通り、口頭講演、ポスター講演の2種類です。口頭発表は、必ずしも採択されるかどうかわかりませんが、ポスター発表については基本的に採択されます。展示スペースという物理的な制約がないため、グループごとの講演数の上限は設けません。また、リモート開催にあたり、セッションの実現方法の見直しを行います。

- 口頭講演を行うセッションをブロードキャストセッションと呼びます。
- ポスター講演は、リアルタイムで実施するインタラクティブセッションと研究会の時間外に実施するオフラインセッションの二つから構成します。

オフラインセッションは、リモート開催をきっかけにした新たな試みです。従来は研究会の日程の中でしか取れなかったコミュニケーションを、時間方向に広げるためのものです。

これらは、従来からのシンポジウム申し込み原稿収集のための宇宙研のシステムに加え、以下の4つの外部サービスを利用し実現する方向で検討を進めています。各々を利用するにあたってのインストラクションは追って提示いたします。なお、これらのうち C) D) は今回のシンポジウムに限らない一般的なサービスを利用します。C) については、研究業績の掲載など普段から利用可能なものなのでご活用ください。

サービス	従来との対比	必須	開示範囲
A) Zoom Webinar (+You Tube TBD)	口頭講演/ブロードキャストセッション	○	参加者 (一般公開)
B) Redmine	ポスターセッションのパネル(グループの講演のみ)	○	参加者
C) Research Map	ポスターセッションのパネル ⇒ オフラインセッション	○	一般公開/ 参加者
D) Skype	ポスターセッションでの会話 ⇒ インタラクティブセッション	-	非公開

B)のRedmineサーバは、講演タイトルの一覧、アブストラクトを掲載するためのものであり、参加者に公開されます。一般的な研究会におけるプログラム、予稿集に相当します。編集用のグループアカウント、閲覧用の個人アカウントの2種類あり前者はグループ申し込みをすると発行されます。後者は、システムで自動発行されます。各自で申請してください

い。

ポスター講演は、オフラインセッションでのやり取りを含めて C) Research Map を用いて実現します。インタラクティブセッションは、D)の Skype を用いて実施します。必須ではありませんが、積極的に活用いただき、参加者の間での議論を深め、研究会をより有意義なものにしていただければと思います。

## 2. 参加登録

全ポスター講演にアクセスするためには、あらかじめ、Redmine 及び Research Map へのアカウント双方が必要です。インタラクティブセッションに参加するためには、Skype アカウントの取得が必要です。講演は行わず参加のみの方も研究会当日までに登録を済ませておいてください。なお、口頭講演（ブロードキャストセッション）の視聴のみ（質問コメントはできません）ならば、参加登録は不要です。

## 3. タイムライン

以下が、講演される方のタイムラインです。

個人申し込みの方の Research Map アカウント作成	申し込みまでに
申し込み	10/15 ~ 11/26
参加者（閲覧用） Redmine アカウント作成	10/15 ~ 1/4
グループページ作成	11/1 ~ 11/30
ポスター（本編・Research Map へのアブストラクト） 掲載	~ 12/28 推奨, ~ 1/4 必須
グループ申し込みの方の Research Map アカウント作成、Redmine への Research Map へのリンク掲載	
講演者の Skype アカウント掲載、削除	~ 1/4 ~ 1/7
原稿締め切り	1/31

## 4. 申し込み方法

申し込み方法は、グループ申し込み、個人申し込みのいずれかとします。

グループ申し込み：

グループは、複数の講演を行うためのものです。主として宇宙研の衛星プロジェクト、理学・工学のワーキンググループを想定していますが、それ以外でも構いません。グループを設ける場合、申し込み期間に、世話人 (z-sss21@ml.jaxa.jp) あてに「グループ名称」「連絡担当者名」「連絡担当者メールアドレス」「口頭発表の希望の有無」「口頭発表タイトル」「ポ

スター講演数の見込み」にメールでご連絡ください。なお、件名は「グループ申し込み：グループ名」としてください。折り返し、各グループには、Redmine サーバで記事を編集可能なアカウントを発行いたします。

10/E までにグループの Wiki ページ用のテンプレートを提示いたしますので、各講演のタイトル、著者名、アブストラクト、Research Map ページへのリンクの一覧は、掲載期限(11/30)までに各グループにて掲載してください。掲載期限後の追加は不可とします(Wiki の編集履歴はシステム上に保存されます。システム上は可能なので誤記等の修正であれば各グループにて実施して頂いて構いませんが、申し込み期間に記載された情報の履歴が削除されたグループは発表を無効とします)。

一覧には、各講演の Research Map ページへのリンクも掲載してください。各講演者において、Research Map のアカウント作成が必要です。各講演者はアカウント取得し、各グループの Redmine サーバ担当を通じて Wiki に記載してください。なお、掲載期限はポスター本編の掲載と同じです(3項参照)。

#### 個人申し込み：

個人での申し込みも可能です。従来通り、宇宙研が提供しているシンポジウムサイトから申し込んでください。申し込みには、Research Map のアカウント作成が必要です。あらかじめ、アカウント取得し、アクセス用の URL のキーワードの部分申し込みフォームの abstract の先頭に記載してください。Redmine サーバへの情報の掲載は世話人にて実施します。

個人申し込みでは、従来通りシンポジウムシステムに登録された原稿がリポジトリに登録され一般公開されます。研究会の後でもかまいませんが、投稿期限内に原稿をアップロードしてください。

#### 5. ポスター講演の投稿

ポスターは PDF など一般的に利用可能な形式で作成してください。動画やパワーポイントを用いたアニメーションなど電子媒体の特性を用いてより積極的なコンテンツも作成することもできますが、特定のアプリケーションを必要とする場合伝える範囲が限られてしまうことをご承知おきください。なお、最終的なリポジトリ登録は PDF など一般的な形式のみを許容します。

「ポスター」は、オフラインセッションの期間を確保するために、御用納め(12/28)までに掲載することが推奨されます。遅くとも前々日(1/4)には Web に掲載してください。

ポスターの abstract は、Research Map のブログ記事の一つとして掲載してください。他の参加者からコメントがついた場合、対応してください。

ポスターの本体は、Redmine もしくは Research Map のいずれかに掲載しますが、以下の違いがあります。発表の特性に応じて最適な方法を選択してください。最もアクセス性の良

いのは Redmine に掲載する方法ですが、グループ申し込みのみで利用可能であり、各グループの Redmine 担当者が講演者からポスターを収集し掲載するため手間がかかります。Research Map にパスワード付きの資料として掲載した場合、参加者がアクセスする度にパスワードを入力する必要があり、アクセス性に劣ります。Research Map にパスワードなしの資料として掲載した場合、あるいはブログに掲載した場合、講演者、参加者の手間は最も小さくなりますが、情報は一般からのアクセスが可能となります。

方法	対象	開示範囲
Redmine	グループ申し込み	参加者
Research Map ブログ	グループ申し込み・	一般公開
Research Map 資料 (パスワードなし)	個人申し込み	一般公開
Research Map 資料 (パスワードあり)		参加者

掲載されたポスターは、そのまま、JAXA リポジトリを通じ一般公開されます。一般公開に向け掲載内容の差し替えが必要な場合は、研究会開催後、1/31 までに実施してください。

ポスターセッションの時間中に議論のために使用する skype アカウントは、ポスターセッションの時間中、ポスターと同じ個所 (Redmine もしくは Research Map) に掲載してください。Research Map は、だれでも閲覧することができるサイトですので、研究会の直前に掲載し、翌日に削除するのが良いでしょう。

以上